

2019年度 第2回 介護医療連携推進会議

- 日 時 2020年 2月20日(木) 10:00～11:00
- 場 所 甲州ケア・ホーム 会議室
- 参加者 12名
 地域住民代表: 区長 他
 笛 吹 市 :長寿介護課職員、地域包括支援センター職員
 施設側役職員:部門長、課長、副課長、事業責任者、事務部長、事務局

1.法人事務部長挨拶

本日、施設長が公務によりやむなく欠席となり申し訳ありません。皆様にはお忙しいところ集まりいただきありがとうございます。この会議は、本年度2回目となりますが事業所の現状を報告させていただきます。皆様の一層の理解を深めていただくとともに運営に対して忌憚のないご意見をいただければ幸いです。よろしくお願い致します。

2.事業概況について

- 1) 現在の利用状況について 資料に沿って、事業所長より報告された。質問は次のとおり

Q1 訪問は一人でいくのか？二人で行くのか。

→ 基本的には一人で行く。新しいスタッフが来る場合 同行訪問で2～3名でいくこともある

Q2 サービスの内容について

→ 医師や看護師は、その職種でなくてはならない業務にあたる。薬のセツは看護師または家族の役割
ヘルパーは薬を取り出して飲ませる。

Q3 スマホやiPadの利用についての話があったが、訪問に行く際は写真や動画を撮っておくと良い。証拠になるので。水虫担った際に、動画を取ったら医師から適切なアドバイスをもらうことができた。

→ 個人情報絡みがあるので、利用者さんとの契約の取り交わしが必要なので慎重に対応している。
御意見ありがとうございました。

笛吹市から

- 退院される方などについては、包括にも相談が入ることがあるので、定期巡回・随時対応型訪問介護看護が候補に入ったほうが良いと思える方もいるので、必要な方に利用してもらえるように周知していきたい。
- 9月の実施指導では指摘事項を改善していただきましたが、返戻が目的ではなくて、利用者に適切なサービスを提供してもらうことが大切なので、引き続きよろしくお願いします。

その他の要望

- グラフについて同じような色で区別が付きにくいので次からは色を変えてもらいたい、

3. 笛吹市から連絡事項 特になし

4. 終わりの言葉

数々の貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後の業務に活かしていきたいと思えます。この事業は県内に六つ(笛吹市 1、都留市1、甲府市3、北杜市1)で、ケアマネにもまだまだ知られていない事業です。利用者が少ないことが課題だと考え、説明会を実施したところ。利用していただくと、「ああ、よかった。」という声をいただくようになりましたが、使ってもらうまでにずいぶん時間もかかりました。地域の皆様にも、もしご近所からお話ができれば、是非ご紹介していただきたいと思いますのでよろしくお願い致します